

2024.6.7【全然堂歳時記夏】

【蝸牛】選23句

12行3段組14ポ 2024年6月7日 23:22 へ1 桐10

角遠近に裏に表に蝸牛

長雨に眠れる森のかたつむり

硝子戸にブロック塀にかたつむり

心臓は渦中にありてかたつむり

冷血の通ふ蝸牛の殻と聞く

干傘の日なた蝸牛の日かげかな

垂直の静かなちから蝸牛

干傘は開き蝸牛は渦巻いて

公園の中の一生かたつむり

蝸牛近く銀漢遠く渦巻ける

かたつむりホルンの中は如何ならむ

宿なしにあらす旅ゆく蝸牛

伸び上る角や自覚めのかたつむり

まいまいをくるり一物仕立かな

点々とでんでん虫のあたりけり

柔かに割れてしまひし蝸牛

頭を上げて裳裾を引いて蝸牛

研究す蝸牛の殻の再生を

角出して虹を見てゐるかたつむり

かたつむり死して残りし渦一つ

渦巻に裏表ありけり蝸牛

踏み潰された蝸牛の母です「こんばんは」

かたつむり蛞蝓よりも子に好かる

血のほらふに ふうとん中 1:14 am
かうとん中にかたつむり 1:13 am

6.8 1:10 am

6.21 8:39 am
うろおむて

草には表裏に 6.8 7:50 am

肉まもして 11:20 am

かたつむり 6.8 3:20 am

伸び上る角 1:15 am

点々と 11:20 am

雨は活物で、 6.17

垂直に... 6.17 7:42 am

吸ひ付くさかろ

割れても絶く蝸牛のかうや

6.17 7:48 am

6.8 3:51 am